

令和3年度採用

山梨県公立学校教員選考検査

一般・教職教養問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は22問14ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

受 檢 種 別 (○で囲む)	受 檢 番 号	氏 名
小 中 高 特 別 支 援 教 護 教 諭 榮 养 教 諭		

1

次の（1）～（3）と関係の深い人物名を、下のa～eからそれぞれ一つずつ選び、記号で記せ。

- (1) ドイツの心理学者で、ウェルトハイマー、コフカとともにゲシュタルト心理学の中心人物の一人。特に知能に関する類人猿の実験は有名で、チンパンジーが回り道、道具の使用等の洞察を表す行動を示すことなどを明らかにした。
- (2) アメリカの心理学者。ネコを用いた問題箱の試行錯誤学習の実験は有名で、そこから、学習には動物の能動的な行動が必要であるという練習の法則および効果の法則という主要な結果が導かれた。
- (3) アメリカの心理学者。1930年代後半までに、実験箱を用いたオペラント行動研究の基礎を打ち立てた後、50年代後半までに実験的行動分析を確立した。それとともに、実験で得られた原理をヒトの言語行動を含むさまざまな行動場面に応用した。

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| a. トールマン | b. バンデューラ | c. スキナー |
| d. ケーラー | e. ソーンダイク | |

2

次は、「第3期教育振興基本計画について（答申）」（平成30年3月、中央教育審議会）において示された「今後の教育政策に関する基本的な方針」の一部である。ア～ウにあてはまる言葉を、下のa～iからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

1. 夢と志を持ち、（ア）に挑戦するために必要となる力を育成する
2. 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する
3. 生涯学び、活躍できる環境を整える
4. 誰もが社会の担い手となるための学びの（イ）を構築する
5. 教育政策推進のための（ウ）を整備する

- | | | |
|-----------|-------------|--------|
| a. ネットワーク | b. 基盤 | c. 可能性 |
| d. 限界 | e. セーフティネット | f. 環境 |
| g. 共同体 | h. 体制 | i. 自分 |

3

次の(1)～(3)の()にあてはまる最も適当なものを、下のア～オからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

(1) 中世ヨーロッパでは、教会や修道院が教育機関の役割を果していた。やがて11世紀後半以降は各地の都市に大学が設立され学問の拠点となつたが、パリ大学やオックスフォード大学は、()研究の機関として有名であった。

ア. 幾何学

イ. 法学

ウ. 神学

エ. 医学

オ. 論理学

(2) ドイツの教育家で、ルソーやペスタロッチの影響を受け『人間の教育』を著した()は、1840年世界最初の幼稚園を創設した。また、幼児の認識思考開発の教材として「恩物」を考案したことでも知られる。

ア. バゼドウ

イ. カント

ウ. ヘルバート

エ. フレーベル

オ. ケルシュンシュタイナー

(3) 明治末期から昭和初期の教育者の()は、キリスト教にもとづく人格主義的な教育を実践するとともに、学習の機会に恵まれない若者のために夜学を設立するなどした。また、英文で『武士道』を著して日本人の精神と文化を世界に紹介した。

ア. 野口援太郎

イ. 新渡戸稻造

ウ. 芦田恵之助

エ. 内村鑑三

オ. 鈴木三重吉

4

次は、小学校（中学校）学習指導要領及び高等学校学習指導要領「第1章 総則」の一部である。ア～ウにあてはまることばを、下のa～iからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。なお、同じ記号には同じことばが入るものとする。

※（　）内は高等学校学習指導要領による。

教育課程の編成に当たっては、学校教育全体や各教科（・科目）等における指導を通して育成を目指す（ア）を踏まえつつ、各学校の（イ）を明確にするとともに、教育課程の編成についての基本的な方針が家庭や地域とも共有されるよう努めるものとする。

各学校においては、児童（生徒）の発達の段階を考慮し、言語能力、情報活用能力（情報モラルを含む。）、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる（ア）を育成していくことができるよう、各教科（・科目）等の特質を生かし、（ウ）な視点から教育課程の編成を図るものとする。

- | | | | | |
|----------|---------|-----------|----------------|----------|
| a. 学力 | b. 教育目標 | c. 指導方針 | d. 総合的 | e. 児童生徒像 |
| f. 資質・能力 | g. 生きる力 | h. 教科等横断的 | i. 思考力・判断力・表現力 | |

5

次は、「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」（平成28年12月、中央教育審議会）の一部である。ア～ウにあてはまることばを、下のa～lからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- 学習評価は、学校における教育活動に関し、子供たちの学習状況を評価するものである。「子供たちにどういった力が身に付いたか」という学習の成果を的確に捉え、教員が（ア）を図るとともに、子供たち自身が自らの学びを振り返って次の学びに向かうことができるようになるためには、この学習評価の在り方が極めて重要であり、教育課程や学習・指導方法の改善と一貫性を持った形で改善を進めることが求められる。
- 子供たちの学習状況を評価するために、教員は、個々の授業のねらいをどこまでどのように達成したかだけではなく、子供たち一人一人が、前の学びからどのように成長しているか、より（イ）に向かっているかどうかを捉えていくことが必要である。
- また、学習評価については、子供の学びの評価にとどまらず、「カリキュラム・マネジメント」の中で、教育課程や学習・指導方法の評価と結び付け、子供たちの学びに関わる学習評価の改善を、更に教育課程や学習・指導の改善に発展・展開させ、授業改善及び組織運営の改善に向けた（ウ）のサイクルに位置付けていくことが必要である。

- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| a. 学習環境の改善 | b. 学校教育全体 | c. 対話的な学び | d. P D C A |
| e. 深い学び | f. 学びの過程 | g. 学習評価の改善 | h. 協働的な学び |
| i. 学習計画の改善 | j. 主体的な学び | k. 指導の改善 | l. 教育活動 |

6

次は、小学校（中学校）学習指導要領の「第6章（中学校は第5章）特別活動 第1 目標」及び高等学校学習指導要領の「第5章 特別活動 第1 目標」の一部である。ア～ウにあてはまることばを記せ。なお、同じ記号には同じことばが入るものとする。

- (1) 多様な他者と（ア）する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、（イ）を図つたり、意思決定したりすることができるようとする。

＜小学校＞

- (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、（ウ）を図ろうとする態度を養う。

＜中学校＞

- (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての生き方についての考えを深め、（ウ）を図ろうとする態度を養う。

＜高等学校＞

- (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、（ウ）を図ろうとする態度を養う。

7

次の（1）～（3）は、法規の条文の一部である。ア～ウにあてはまることばを、下のa～iからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- (1) すべて国民は、ひとしく、その能力に応じた教育を受ける機会を与えられなければならない。人種、（ア）、性別、社会的身分、経済的地位又は門地によって、教育上差別されない。
(教育基本法第4条)
- (2) 校長及び教員は、教育上必要があると認めるときは、（イ）の定めるところにより、児童、生徒及び学生に懲戒を加えることができる。ただし、体罰を加えることはできない。
(学校教育法第11条)
- (3) 教員は、授業に支障のない限り、（ウ）の承認を受けて、勤務場所を離れて研修を行うことができる。
(教育公務員特例法第22条2項)

a. 国家	b. 信教	c. 市町村教育委員会
d. 法令	e. 本属長	f. 国籍
g. 信条	h. 文部科学大臣	i. 任命権者

8

次の（1）～（3）は、法規の条文の一部である。下線部が正しければ○、誤りであれば×を記せ。

（1）社会教育のために学校の施設を利用しようとする者は、当該学校の管理機関の許可を受けなければならない。

（社会教育法第45条）

（2）学校には、学校図書館の専門的職務を掌らせるため、図書教諭を置かなければならない。

（学校図書館法第5条）

（3）父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な態度を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。

（教育基本法第10条）

9

次の（1）～（3）は、法規の条文の一部である。法規名を下のa～iからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

（1）すべて公務員は、全体の奉仕者であつて、一部の奉仕者ではない。

（2）国及び地方公共団体は、図書館、博物館、公民館その他の社会教育施設の設置、学校の施設の利用、学習の機会及び情報の提供その他の適当な方法によって社会教育の振興に努めなければならない。

（3）学校においては、児童生徒等の安全の確保を図るために、児童生徒等の保護者との連携を図るとともに、当該学校が所在する地域の実情に応じて、当該地域を管轄する警察署その他の関係機関、地域の安全を確保するための活動を行う団体その他の関係団体、当該地域の住民その他の関係者との連携を図るよう努めるものとする。

- | | | |
|-------------|--------------|------------|
| a. 日本国憲法 | b. 教育基本法 | c. 学校教育法 |
| d. 学校教育法施行令 | e. 学校教育法施行規則 | f. 地方公務員法 |
| g. 教育公務員特例法 | h. 社会教育法 | i. 学校保健安全法 |

10

次は、生徒指導提要（平成22年3月、文部科学省）「第2章 教育課程と生徒指導 第4節 特別活動における生徒指導」の一部である。（1）～（3）に答えよ。

特別活動には、児童生徒の自発的、（①）な集団活動もあれば、教員主導の集団活動もあります。しかも、学級・ホームルーム単位で行われる活動もあれば、学級・ホームルームや学年の枠を超えた集団で行われる活動もあります。いずれの場合も教員の適切な指導が行われる集団の中で、「なすことによって学ぶ」という実践活動を通して様々なことを身に付けていくものです。

生徒指導の観点からは、特別活動の内容の特質に応じて、可能な限り児童生徒の自主性を尊重し、創意を生かし、目標達成の喜びを味わわせるようにすることが大切です。特に、学校種や学年等の発達の段階に応じて、児童生徒による自発的、（①）な活動を重んじ、成就感や自信の獲得につながるような間接的な援助に努めることが大切です。また、児童生徒が学級・ホームルームや学校生活上の諸問題を自ら積極的に見いだし、（②）に解決できるようにするため、一人一人の思いや願いを生かし、話合いを繰り返す過程で、望ましい集団活動の方法や（③）な態度を身に付けていくようにさせることが重要です。

（1）（①）にあてはまる言葉を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. 計画的	イ. 民主的	ウ. 自治的	エ. 同調的
--------	--------	--------	--------

（2）（②）にあてはまる言葉を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. 自主的	イ. 民主的	ウ. 平和的	エ. 実践的
--------	--------	--------	--------

（3）（③）にあてはまる言葉を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. 自主的	イ. 自治的	ウ. 独創的	エ. 実践的
--------	--------	--------	--------

11

次の（1）～（4）のア～エにあてはまる言葉をそれぞれ記せ。

- （1）4世紀後半から5世紀後半にかけて、大陸に向かう航路の発着点であった大阪湾に接する平野上に築造された「（ア）・古市古墳群」は、令和元年、世界遺産一覧表に記載されることが、第43回世界遺産委員会により決定された。
- （2）社会保障と税の一体改革の下、消費税率引上げに伴い、所得の低い方々に配慮する観点から「酒類・外食を除く飲食料品」と「定期購読契約が締結された週2回以上発行される新聞」を対象に、令和元年10月1日から消費税の「（イ）制度」が導入された。
- （3）スウェーデン王立科学アカデミーは、2019年のノーベル化学賞を旭化成株式会社名誉フェロー・名城大学大学院理工学研究科教授の吉野彰氏に授与すると発表した。受賞理由は「（ウ）の開発について」である。
- （4）千葉県市原市の地層「千葉セクション」を、国際境界模式層断面とポイント（GSSP）とする申請が、最終ステップであるIUGS（国際地質科学連合）の審査を通過した。その結果、千葉セクションはGSSPとなり、約77万4千年前～約12万9千年前の地質時代の名称が「（エ）」と名付けられることになった。

12

次の文章を読み、(1)～(5)に答えよ。

※著作権法に基づき掲載は省略します。

※著作権法に基づき掲載は省略します。

(外山滋比古『伝達の整理学』より 一部省略)

(1) 下線部A～Dのカタカナを漢字で記せ。(楷書で正確に書くこと)

(2). **a**に入る言葉は何か。次のア～エから最も適当なものを一つ選び、記号で記せ。

ア. 國際的 イ. 退廃的 ウ. 日常的 エ. 進歩的

(3) **※著作権法に基づき掲載は省略します。**とあるが、筆者は、会話において、どのようなことばの使い方が洗練されていると考えているか。「～使い方。」に続くように、本文中から14字で抜き出して記せ。

(4) **※著作権法に基づき掲載は省略します。**とあるが、ここでは、文学はどのようなものと考えられているか。次のア～エから最も適当なものを一つ選び、記号で記せ。

ア. 複雑な表現を多用することで、読み手の想像力をかきたてるもの。

イ. 明快なことばを用いることで、書き手の思想や考えを正しく伝えるもの。

ウ. 洗練された短い表現にすることで、読み手の解釈を可能とするもの。

エ. ことばを省略することで、書き手の思いを隠して表現するもの。

(5) 次は、本文の内容についてまとめたものである。b, cにあてはまる言葉を、bは10字以上15字以内で、cは5字以内で記せ。

「カビ」のよさは(b)であり、これは(c)ことばの美学に通じる。

13

次は、日本の気候の特色について示したものである。次の文中の①にあてはまることばを記せ。また、②にあてはまることばを、下のア～エから一つ選び、記号で記せ。

日本列島の中央部には山地や山脈が連なっており、太平洋側と日本海側では、気温や降水量の分布に違いがみられる。中部地方の日本海側では、冬に北西からの(①)の影響により、多量の雪が降る。近畿地方の南部は、沖を流れる(②)の影響で冬でも温暖である。

ア. リマン海流 イ. 対馬海流 ウ. 親潮(千島海流) エ. 黒潮(日本海流)

14

次の(1),(2)に答えよ。

(1) 次の法令を発した人物の名前を〔I〕のa～dから、その人物と最も関係の深い政策を〔II〕のア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で記せ。

- 一 諸国百姓、刀、脇指、弓、やり、てはう、其外武具のたぐひ所持候事、堅く御停止候。
- 一 百姓は農具さへもち、耕作専に仕候へハ、子々孫々まで長久に候。

[I]

a. 北条泰時 b. 織田信長 c. 豊臣秀吉 d. 徳川秀忠

[II]

ア. パテレン追放令の制定	イ. 武家諸法度の制定
ウ. 御成敗式目の制定	エ. 田畠永代売買禁止令の制定

(2) 1949年に中華人民共和国の主席に就任した人物の名前を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. 鄧小平

イ. 周恩来

ウ. 劉少奇

エ. 毛沢東

15

次の(1),(2)に答えよ。

(1) 次の文中の①にあてはまる国名と、②にあてはまることばをそれぞれ記せ。なお、②には同じことばが入るものとする。

(①) のマララ・ユスフザイさんは、(②) や子どもの人権について訴えていたが、2012年、15歳のときに、中学校からの帰宅途中でイスラム武装勢力に銃撃された。一命を取り留めたマララさんは、その後も国際社会に向けて(②) や子どもの権利の向上を訴え続け、2014年にノーベル平和賞を受賞した。

(2) 労働基準法の内容についての記述として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

- ア. 時間外労働に対する割増賃金についての定めがある。
- イ. 退職金の額についての定めがある。
- ウ. 休憩時間の長さについての定めがある。
- エ. 男女同一賃金についての定めがある。

16

四季の移りかわりの激しい日本では、激情的でありつつ、しめやかな情緒をもち、淡泊であきらめのいい性質が形づくられたと論じた人物の名前を [I] の a～d から、その人物の著書を [II] のア～エから、それぞれ一つずつ選び、記号で記せ。

[I] a. 小林秀雄 b. 中江兆民 c. 福沢諭吉 d. 和辻哲郎

[II] ア. 風土 イ. 文明論之概略 ウ. 無常といふ事 エ. 善の研究

17

次の (1) ~ (3) の対話文の () に入る最も適当なものを、下のア～エからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

(1) A: Are you going to the baseball game this weekend?

B: Yes, I can't wait! Will you go too?

A: ()

I have to prepare for a test on Monday.

B: Oh, that's too bad. It's the last game of the season.

ア. That's a good idea.

イ. I want to, but I can't.

ウ. Yes, I go every season.

エ. I won't be late for the game.

(2) A: Are you ready to order?

B: Ah, not yet. There are many things on the menu. Could you give me more minutes, please?

A: ()

B: Thank you.

ア. Sure, after you.

イ. Sure, it's over there.

ウ. Sure, help yourself.

エ. Sure, take your time.

- (3) A: How much did it cost you to get the concert ticket?
B: I reserved it early on the Internet, so it was pretty cheap.
A: ()
B: Don't worry about it. It's your birthday.

- ア. When should I pay you back?
イ. The price is expensive.
ウ. You must have made much money.
エ. When should I search the Web?

18

次の(1)～(3)の各英文の下線部とほぼ同じ意味をもつものを、下のア～エからそれ
ぞれ一つ選び、記号で記せ。

- (1) The forest has entirely disappeared from the landscape.

- ア. slowly イ. reportedly ウ. completely エ. concurrently

- (2) One of the many functions of this machine is to take photos.

- ア. styles イ. sizes ウ. roles エ. shapes

- (3) The wife said that she could not put up with such an inconvenience much longer.

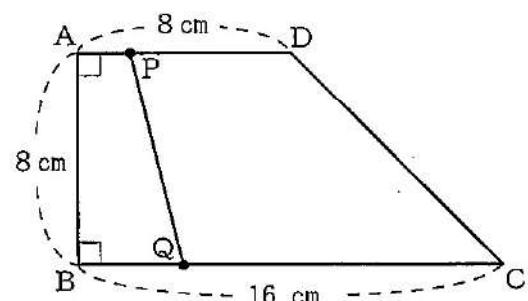
- ア. realize イ. stand ウ. try エ. understand

19 $x = \sqrt{5} + \sqrt{2}$, $y = \sqrt{5} - \sqrt{2}$ のとき, 次の式の値を求めよ。

(1) xy

(2) $x^2 + y^2$

20 右の台形A B C Dで, 点P, QはそれぞれA, Bを同時に出発し, 点Pは辺A D上をDまで每秒1cmの速さで動き, 点Qは辺B C上をCまで每秒2cmの速さで動くものとする。このとき, 四角形A B Q Pの面積を考える。
次の(1), (2)に答えよ。



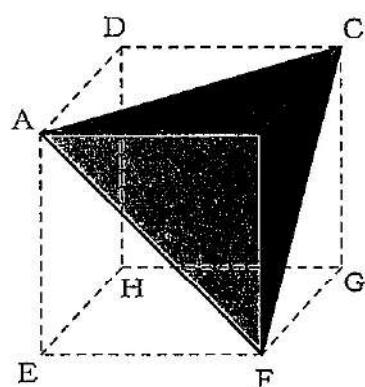
(1) 点P, Qが動き始めてから2秒後の四角形A B Q Pの面積を求めよ。

(2) 四角形A B Q Pの面積が 54cm^2 になるのは, 点P, Qが動き始めてから何秒後か求めよ。

21 一邊の長さが6cmである立方体A B C D-E F G Hにおいて, 4点A, B, C, Fを頂点とする立体を考える。
次の(1), (2)に答えよ。

(1) この立体の体積を求めよ。

(2) $\triangle AFC$ の面積を求めよ。



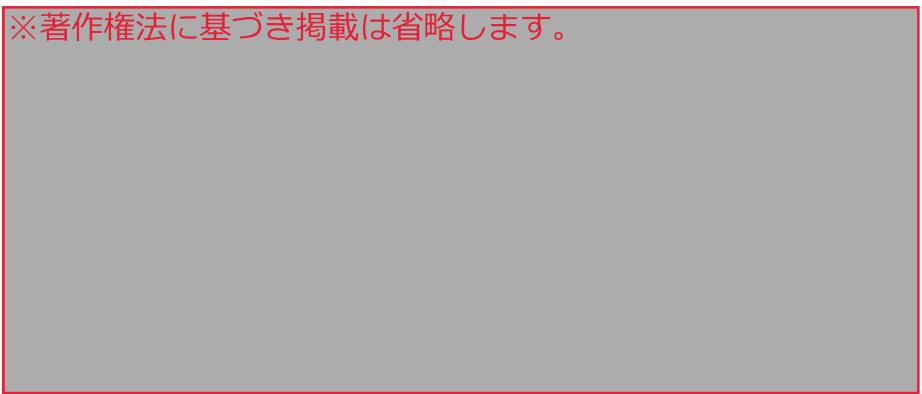
22

次の(1)～(4)に答えよ。

(1) 図1は、ホニュウ類の前あしの骨格を示している。コウモリはつばさ、クジラはひれ、ヒトはうでというように、それぞれの前あしのはたらきは異なる。しかし、これらの骨格を比べてみると、基本的なつくりには共通点がある。このように、現在の形やはたらきは異なっていても、もとは同じであったと考えられる器官を何というか、記せ。

図1

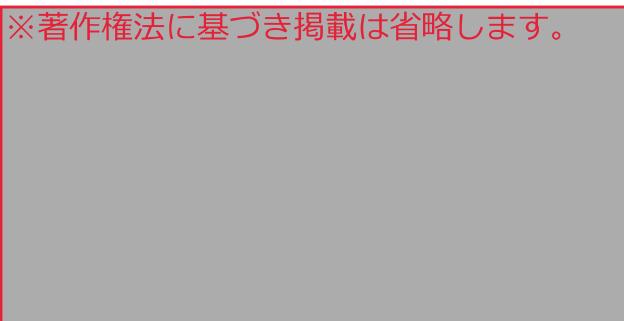
※著作権法に基づき掲載は省略します。



(2) 図2は、震源から224km離れた地点の地震計の記録であり、Aは地震のゆれはじめの小さなゆれを表し、BはAの後にくる大きなゆれを表している。この地震のP波の速さは7km/sで、Aが始まってからBが始まるまでの時間は24秒であった。下の①、②に答えよ。

図2

※著作権法に基づき掲載は省略します。



① 次の文中のア、イにあてはまることばをそれぞれ記せ。

地震によるゆれの大きさは（ア）で表され、地震の規模は（イ）で表される。

② この地震のS波の速さは何km/sか、求めよ。

(3) 重さが50gで材質が一様な直方体の木片を用意した。これを、密度が 1.0 g/cm^3 である水に浮かべたところ、木片は図3のように3分の2が水に沈んだ状態で浮かんでいた。木片の体積は何 cm^3 か、求めよ。

図3

※著作権法に基づき掲載は省略します。

(4) 次の①、②に答えよ。

① 水200gに砂糖50gを加えて全て溶かした。この水溶液の質量パーセント濃度は何%か、求めよ。

② 図4は、A～Dの4種類の物質の100gの水に溶ける最大の質量と温度との関係をしたものである。60℃の水100gにA～Dの4種類の物質を、それぞれ水の温度を保ちながら溶かして、飽和水溶液をつくった。この4種類の飽和水溶液の温度を40℃まで下げるとき、全ての水溶液から溶かした物質が結晶として出てきた。このとき、結晶として出てきた物質の質量が大きい順に、A～Dの記号で左から記せ。

図4

※著作権法に基づき掲載は省略します。